

つなぐ
つくる
プロジェクト
<みぬま電力>



キャンドル・ナイトの夜に...

ソーラー DE ナイト

夏至の日の夜、電気を消して、自然エネルギー(太陽光)の力に触れるひとときを一緒に過ごしませんか？

自分だけのオリジナルソーラーライトと移動式太陽光発電システムの灯りが、忙しない日常の中で、ちょっと立ち止まって、ゆったりとした時間を感じさせてくれます。

とき：6月21日(火) 18:00~19:30

ところ：サポートステーション脇テラス
(見沼区中川562)

自宅から参加も可能。INSTAGRAMに「つなぐ・つくるプロジェクト・ソーラーDEナイト」をつけて投稿してね♪

内容：①ソーラーライト製作ワークショップ
キット(ボード、ソーラーライト、型紙)代:
¥500

18:30~/19:00~ 各回5組

②太陽光発電について知ろう

18:45~/19:15~ 2回

③電気を消して、太陽光発電で点灯式

キットの
事前購入
製作OK

作ったライトは充電し
て持参してね♪

こういうライトが作れるよ！
ちょっと早めの夏休みの工作中にもgood!



キャンドル・ナイト とは

夏至や冬至の夜に20時～22時までの2時間、照明を消して、ロウソクの優しい灯りで、ゆったりとスローな時間を持とうと呼びかけ2003年にスタートしたスローライフ運動の1つです。電気のない時間に、電気のありがたさを感じたり、「発見したこと」「感じたこと」をこれから的生活につなげていこうというコンセプトのもと行われています。ちょっと立ち止まって、自分のこと、家族のこと、環境のこと、健康のこと、食べ物のこと…「いろいろなことを見つめる」「気持ちの余裕を持つ」「充実した時間を過ごす」そんな時間になるかもしれません。

つなぐ・つくるプロジェクトでは、見沼の豊かな自然を守り、持続可能な地域づくりに取り組みたいと考えています。その中で、環境と共生する持続可能な暮らしへの関心から、自然エネルギーに注目しています。藤野電力に出向き、災害時にも役立つ移動式の太陽光発電システムを作成し、太陽光の活かし方について考える機会を得ました。持続可能な暮らしへの一歩、自分たちができることとして、太陽光発電システムを広げていきたいと考えました。

みぬま電力 とは??

藤野電力に出向き、移動式の太陽光発電システムを作成したつなぐ・つくるプロジェクトメンバーを中心に、太陽光を用いた発電システムを街の中に広げていくことを目的に立ち上げたグループです。現在、やどかりの里を中心に、7か所に移動式太陽光発電システムを設置しています。

なぜ、 ソーラーライト イベント??

【キット販売】
サポートステーションやどかり
(見沼区中川562)

<キットの作り方はこちら↓>
YouTubeで
動画が見られます



【お問い合わせ】
サポートステーションやどかり
TEL:048-687-2834

未来を拓く つなぐ・つくるプロジェクト

このプロジェクトは、「ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民助成」を受け、公益社団法人やどかりの里がみぬま地域の皆さんと一緒に進めるプロジェクト。

誰もが自分らしくいることのできる居場所づくりと、その人らしさを大切にする仕事によって、「見沼の魅力を未来につなぐ」ソーシャルファーム(社会的企業)づくりを目指しています。

つなぐ・つくるプロジェクト事務局
〒337-0026 見沼区染谷1177-4 やどかり情報館内
<https://www.ttproject2020.com/>